

# 「こころときめく贈り物」



～高校生にすすめる1冊の本～

第3号



愛知県教育委員会

衣替えを経て、重い冬の服から軽やかな夏の服がまぶしい季節を迎えました。あわただしく過ぎた新学期、新しい環境の中で自分の居場所を見つけ、将来の自分に思いをはせ、今、やるべきことが見つかったでしょうか。

まもなく訪れる長い休みは新たな自分と出会うチャンスかもしれません。普段できないことに挑戦しようと計画している人も多いことと思います。

そうした経験の一つ一つが私たちの人生に厚みを加え、人生を形成していきます。

このリーフレットで紹介した本がその一つになったとしたら、それはとても素敵なことです。

今回は、学校図書館担当などの先生方が、みなさんにすすめる本の紹介第3弾です！

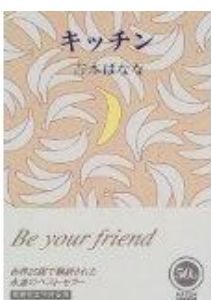
熱意あふれる文章があなたを読書の世界に誘います！！

～夏の読書計画の参考にどうぞ～



名古屋・大須の超絶元気発信アイドルグループ、OS☆Uのメンバーがすすめる本〈Part1〉です！

## ○ キッチン



吉本ばなな／著  
KADOKAWA  
1998. 6



本は好きです！  
本を読んで新しい発見を得ることもできるし、現実世界とは異なった世界に引き込まれることもあるから、読んでいて飽きません！

また文書の表現の方法も、作者によって違うのでシリアスな雰囲気だったりミステリーな雰囲気を感じ取ったりするのが楽しみの一つだと思います！

よしもとばななさんのキッチン  
作者さんも本のタイトルも個性があるなと思い、高校生の頃、目にとまった作品です！

時間の流れを感じることでできる作品だとおもいます。  
誰にでも平等に流れる時間、自分のために時間を、人のために時間を使ったりするのも自由。

今ある時間を大切にしようと思うことでできる作品です！

OS☆U  
Osu Super Idol Unit



朝倉 真琴

## 元気であること、勇気を持つことを教えてくれる本。

### ○ 十二番目の天使



オグ・マンディーノ／著  
坂本 貢一／訳  
求龍堂  
2001. 4



最近、何に感動しましたか？  
何度も泣きながら読んだ本がありますか？  
一人の男の栄光と悲劇、そして自殺願望。そこから救って  
くれるのが小さな野球少年（天使）との出逢い。  
人は他人の為に生きることによって生きる意味を見つけ、心豊  
かに逞しく救われていく。  
天使の口癖「毎日、あらゆる面でどんどん良くなって  
る！」「絶対諦めるな！」は、チーム全員が合唱し、観客  
席全体から聞こえてくる。どんなに絶望的な状況でも、人  
はひたむきに優しく生きていける。落ち込み悲しむ時、元  
気や勇気を与えてくれます。

単純明快な内容であるため、結末が予想できてしまいま  
すが、物語の世界に引き込まれ最後まで一気に読破できま  
す。

読後には当たり前だと思っていることが当たり前ではな  
いと悟ることができたり、人は皆、大勢の人に見守られな  
がら生きていくことに気づけたりします。

そして、勇気を持つこと、元気であること、感謝の気持  
ちを忘れないことの大切さを改めて理解し、今の自分の生  
活を省みることに繋がっていきます。

不透明な時代だからこそ、本質を見失わないために読ん  
でもらいたい本です。

## いつかは必ず就職するみなさんへ。気になる職業を手軽に調べよう。

### ○ 新 13歳のハローワーク



村上 龍／著  
はまのゆか／絵  
幻冬舎  
2010. 3



学校を卒業して就職したり訓練校などに進学したりす  
るみなさんには、お金を稼ぐことだけでなく、仕事以外に  
も生きがいを見つけて生活してほしいと思います。

本のタイトルには「13歳」とありますが、みなさんに  
とって将来をイメージするのに参考となる1冊です。

就職していくみなさんに、一度は読んでおいてもらい  
たい本。

様々な仕事（先生たちも初めて知る仕事があります）  
の“事典”のような本です。「何も興味ない！」という  
ような人でも、何かしら発見できますよ。

まずは「読む」のではなく、「見て」みよう。





## 写真の向こうに「絆」が見える。



### ○ 世界でいちばん長い写真



菅田 哲也／著  
光文社  
2012. 11



あなたは、何かに夢中になったことがありますか？ 誰かを喜ばせようとがんばったことはありますか？

この本の主人公中学3年生の宏伸は、親友で人気者だった洋輔が転校してしまって冴えない毎日を過ごしていましたが、ある日、祖父の小道具店で不思議なカメラと出会い運命が変わっていきます。

「やるべきことは今日から、今からやんなきゃ。先延ばしにする奴は、結局いつまで経ってもやんないから。」とは、本の中の台詞です。今日からは言い訳するのをやめて、前向きに取り組んでみよう！

今はデジタルカメラ全盛の時代で、携帯電話でも手軽に写真を撮っています。写真とはその時々瞬間の記録ですが、「撮る」行為には何か意味があるのでしょうか。

この物語の主人公、宏伸はクラブ活動の写真部で、卒業記念イベントのテーマに悩んでいました。ある日、偶然にも不思議なフィルムカメラと出会い、写真部員の血が騒ぎだします。周りの人々を巻き込み、他の部活動の生徒たちも巻き込みながら、壮大な「世界で一番長い写真を撮る」というイベントへ発展していきます。

写真を「撮る」ことは人と「つながる」こと。写真という思い出作りは「絆作り」そのもの。そういう大切なものが見えてくる物語です。

## 想像すれば聞こえるはずだ。ともに耳をすます、あの「声」を聴くために。



### ○ 想像ラジオ



いとう せいこう／著  
河出書房新社  
2013. 3



エジソンは霊界ラジオを考案しました。また、死後の世界から必ずメッセージを送ると言い残した人がいます。死後の世界の話題は数多くありますが、いずれも成功していない様子です。死者との対話を多くの人が望んでいるのかも知れません。

この本の楽しいところは、生きている者と死んだ者がいて、死んだ者に近い側にいる人たち（成仏する前ということか？）が想像ラジオをとおして自由に対話している、そんな様子です。主人公のラジオDJさんが陽気なので、この本を取っ付きやすくしています。

想像ラジオは身近な人の大切さを教えてくれます。

東日本大震災の哀しみをどのように表せばいいのか、どう語ればいいのか、どう共有すればいいのか、多くの日本人が悩み、迷っていた事実の一つの答えを与えてくれた作品です。

DJアークは、なぜか高い木に突き刺さり、首をのけぞらして、「想像」という電波を使ってリスナーの想像力に語りかけます。リスナーから寄せられる声に答えながら、やがて彼は、「どうしても聴きたい声がある」と語ります。その「声」を求めて、やがて私たち読者もそれぞれの想像力を使い、DJアークのためにしばし沈黙を共有することになります。後に訪れる救い。

私たちはもう一度あの悲劇をどう受け止めるべきなのか、自分自身で答えを出すことをせまられます。

ページをめくるごとに、じわりじわりと感動が込み上がる！

## ○ 旅猫レポート



有川 浩／著  
文藝春秋  
2012. 11



語り手は、ナナという名の猫（実はオス）。飼い主のサトルという青年が、ナナとともに愛車のワゴンに乗って、ナナの新しい飼い主を探して知り合いを訪ねる旅をします。少々毒舌なナナと心優しいサトルの、楽しい旅の日々。

しかし、サトルがナナの飼い主を探すわけが明らかになったとき、互いを思い合うナナとサトルの深い愛情が胸に強く響きます。

高校生のみなさんならきっとその思いをまっすぐ受けとめられるはず。読みやすく、でも心を揺さぶられる一作。

猫好きな人はもちろん、そうでない人にもおすすめの本書です。

みなさんはどのように本を選びますか。私の場合、題名を見て何となく読み始めることが多いです。この本も、学校の図書館でふと目に留まった1冊です。無類の猫好きな私は、その題名に惹かれたのです。肝心の中身はというと…。

この本は、一匹の猫が最愛の人と旅をするお話です。その旅はとても楽しくて温かくて、しかしどこか切なさや寂しさを感じさせます。

何気なく手にした本が、心にずっと染み込むことがあります。偶然の出会いが心に潤いを与える。そんな体験はいかがですか？

十二国ワールドへようこそ！イケメン麒麟が不思議な世界にお連れします。



## ○ 月の影 影の海 [上] [下] 十二国記



小野 不由美／著  
新潮文庫  
2012. 7



いきなり異世界に放り込まれたら、あなたならどうしますか？

この物語では普通の女子高生、陽子が、突然異世界の十二国に連れ去られ、たった一人で生きていかなければならなくなってしまう。そこで陽子は色々な出会いや経験を重ね、「わたしは、必ず、生きて帰る」という思いを胸に、一人の人間として成長していきます。あなたもきっと共感できる場所があると思います。

十二国記はシリーズ物で続編も刊行中。一見して「これってライトノベル？」という声も聞こえてきそうですが、大人でも十分楽しめる壮大な物語です。ぜひ全巻読破してみましょう。

普通の女子高生、陽子が、ある日異形の使者に半ば強引に連れ去られ漂着した先は、王と麒麟によって治められる十二の国からなる異世界。陽子はその世界で、他者から酷い仕打ちを受け、利用され裏切られて、自暴自棄になりながらも、信頼できる友を得て、自分自身の正しい在り方を見出し、確立していきます。

彼女の試練と成長を胸の痛くなるような共感とともに堪能できる、単なる異世界ファンタジーにとどまらない骨太で読みごたえのある小説です。これを読み終えたら、他の「十二国記」シリーズを読み進めたいことまちがいないし！





## 毎日つまらないなあ…と、思っている人にぜひ読んでほしい本。

### ○ ツナグ



辻村 深月／著  
新潮文庫  
2012. 9



私の父は、昨年突然亡くなりました。その日は、父の誕生日でした。家族で楽しくお祝いをしていたら、突然父が倒れたのです。そんなことがあってからこの本に出会いました。

死者との再会をテーマに書かれた本でした。この本を読み終えた私は、もう一度大好きだった父に会いたいと思いました。本当に、どこかに死者との再会をかなえてくれる人がいるんじゃないか、と思ったくらいです。

私は、心に染み入る感動の1冊だと思い、みなさんにおすすめします。

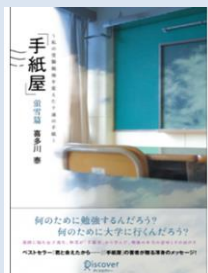
私も生徒にすすめられて読みました。  
亡くなってしまった大切な人。一度だけ逢えるとしたらあなたは誰に逢いますか？

死者と生者をつなぐ使者<ツナグ>。たった一度だけ亡くなった人と満月の夜に逢うことができる。もう一度会ってお礼を言いたい…。亡くなった母に聞きたいことがある…。

現実、失ってしまっただけでは思いは伝わらない、後悔しない人生を送ってほしい。今、自分を支えてくれている人、大切な人を見つめなおしたくなる1冊です。

## 勉強は楽しい？辛い？ 勉強の意味を考えてみませんか？

### ○ 「手紙屋」 蛍雪篇 私の受験勉強を変えた十通の手紙



喜多川 泰／著  
ディスカバー・トゥエン  
ティワン  
2008. 1



勉強とは、受験とは何かを考えさせられる本です。

この本を読むことで自分なりの考え方で勉強に取り組むことができるのではないかと思います。自分が嫌いだっただ科目も楽しく勉強できたかもしれない。

今になって多くを学びたくなりました。この本を一人でも多くの高校生に読んでほしいと思います。

「学ぶ」ことの大切さ、ありがたさ、面白さに触れてみてください。

皆さんは進路に悩んでいませんか。

受験を終えてやっと高校生になったのに、今度は高校卒業後の進路を考えなくてはなりません。大学進学、専門学校、就職などの選択肢がありますが、勉強が嫌だから就職するとか、どんな仕事がしたいのかまだわからないから、とりあえず大学に行くとか考えていませんか。

私がおすすめるこの本は、そんな進路に悩んでいる女子高生が主人公です。同じ悩みを持つ皆さんにきっと解決のヒントをもたらしてくれると思います。

できれば私が受験生の時に読みたかったです。

著者の「『手紙屋』」も就職希望の方におすすめです。



名古屋・大須の超絶元気発信アイドルグループ、OS☆Uのメンバーがすすめる本  
〈Part2〉です！



山田 悠介／著  
KADOKAWA  
2011. 4

## ○ オールミッション2



山田悠介さんの作品は少し怖い話が多いのですが、この本はほのぼのの系です。

内容は、何でも屋に勤める健太郎のお話です！1話1話の短編集みたいな感じになっているのでテンポよく読める本でした！

明るい感じの本好きなので、とても面白かったです！

みなさんもぜひ読んでみてください♪



蝶野 晶美



## ○ ナラタージュ

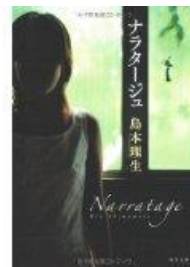


八角 瑛子

わたしはもともと島本理生さんの本がすきで、ナラタージュは最近読み始めました！

ちょうど大学2年生になる前の春頃の時期からの女の子の少し複雑な恋のお話で、同世代の子が主人公なお話なので続きが気になってどんどん読みたくなる本です！

高校生のみなさんにもおすすめしたいです♪



島本 理生／著  
KADOKAWA  
2008. 2

「こころときめく贈り物」は、愛知県内の国立・公立・私立高等学校・特別支援学校（高等部）・中等教育学校（後期課程）の図書館担当など274人の先生方から推薦のあった本や、高校生が友だちにすすめたい本を生徒のみなさんに紹介するものです。

このリーフレットは、「愛知県子どもの読書活動」ウェブページで見ることができます。

→ <http://www.pref.aichi.jp/0000027044.html>

発行：平成27年7月（第3号）

問い合わせ先：愛知県教育委員会生涯学習課syogaigakushu@pref.aichi.lg.jp

〒460-8534 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

☎052-954-6781 FAX052-954-6962